

中部運輸局観光部

令和6年4月16日
定例記者懇談会発表

<お問い合わせ先>

中部運輸局 観光部観光企画課

担当 上井、唐澤

TEL : 052-952-8045

宿泊旅行統計調査 令和6年1月分<速報値>

1. 延べ宿泊者数

○令和6年1月の中部管内の延べ宿泊者数(全体)は、455万人泊、2019年同月比+1.8%(前年同月比+16.9%)であった。

○そのうち日本人延べ宿泊者数は、406万人泊、2019年同月比+4.3%(前年同月比+10.1%)、外国人延べ宿泊者数は、49万人泊、2019年同月比-14.8%(前年同月比+142.6%)であった。

単位:千人泊

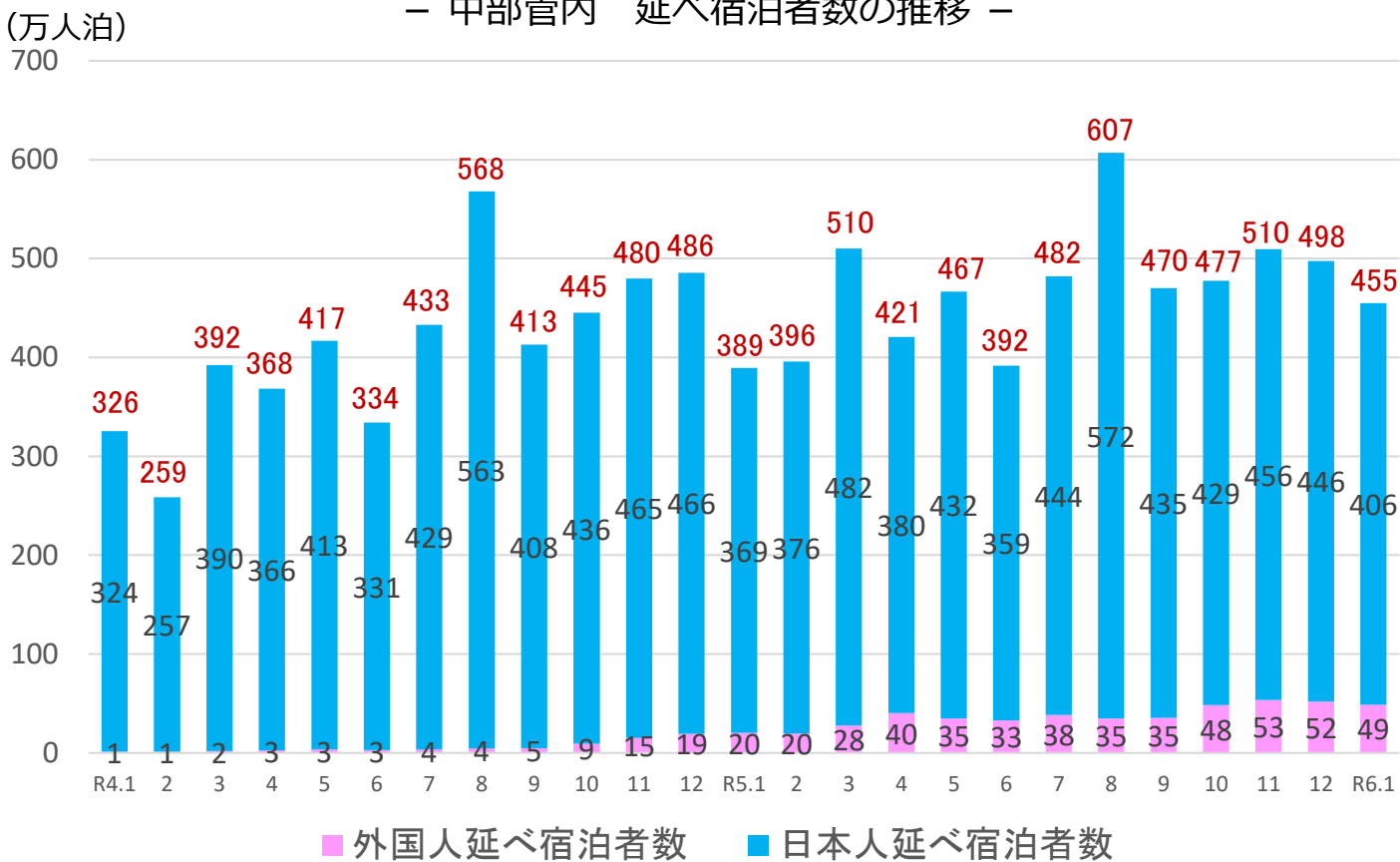
	延べ宿泊者数(全体)			日本人延べ宿泊者数			外国人延べ宿泊者数			(参考)外国人比率	
	2019年	令和6年	2019年	令和6年	2019年	令和6年	2019年	令和6年	2019年	令和5年	令和6年
	令和5年		同月比		同月比		同月比		同月比		
福井県	272	183	-32.8%	265	176	-33.5%	7	7	-5.4%	1.4%	3.7%
	187		-1.9%	184		-4.2%	3		160.4%		
岐阜県	556	583	4.7%	413	462	12.0%	143	120	-16.2%	12.7%	20.6%
	459		27.0%	400		15.5%	58		106.4%		
静岡県	1,675	1,659	-1.0%	1,523	1,550	1.7%	152	110	-27.8%	2.6%	6.6%
	1,417		17.1%	1,381		12.3%	37		199.6%		
愛知県	1,375	1,514	10.1%	1,126	1,277	13.4%	249	237	-4.9%	7.2%	15.7%
	1,317		15.0%	1,222		4.5%	95		149.4%		
三重県	590	612	3.7%	569	597	5.0%	21	14	-31.5%	1.7%	2.4%
	513		19.1%	505		18.3%	9		64.9%		
中部管内計	4,468	4,550	1.8%	3,896	4,062	4.3%	573	488	-14.8%	5.2%	10.7%
	3,892		16.9%	3,691		10.1%	201		142.6%		
(参考) 昇龍道9県計	7,191	7,468	3.8%	6,257	6,545	4.6%	934	923	-1.2%	7.2%	12.4%
	6,301		18.5%	5,848		11.9%	452		104.0%		
(参考) 東海3県計	2,521	2,708	7.4%	2,107	2,336	10.9%	414	372	-10.1%	7.1%	13.7%
	2,289		18.3%	2,127		9.9%	162		129.4%		
全国	42,685	45,650	6.9%	33,476	34,415	2.8%	9,209	11,235	22.0%	15.3%	24.6%
	39,495		15.6%	33,437		2.9%	6,058		85.5%		

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。

※従業者数10人未満の施設を含む。 ※端数処理の関係で合計値及び割合が異なることがある。

※福井県、昇龍道9県、全国の数値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

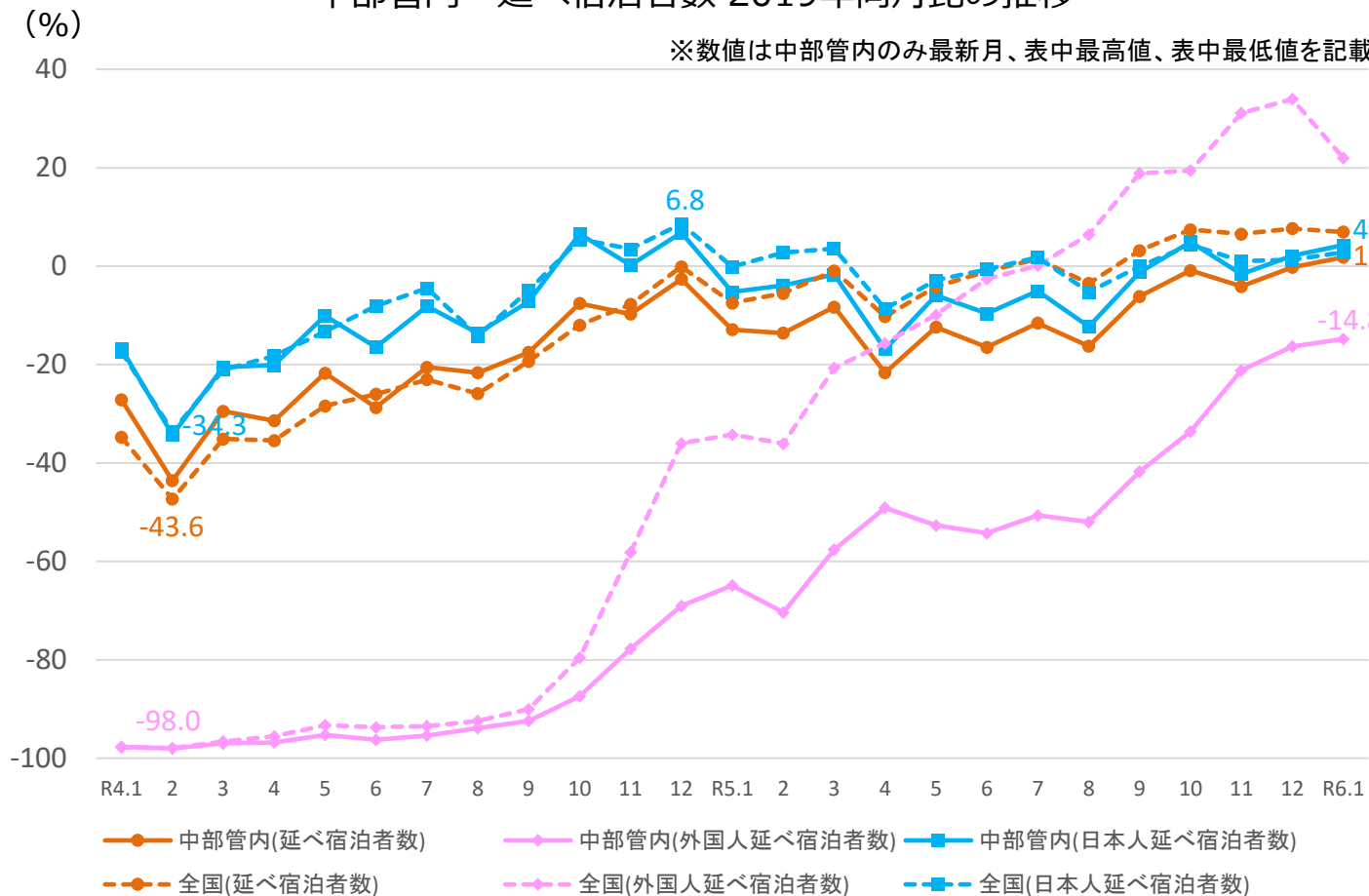
－ 中部管内 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

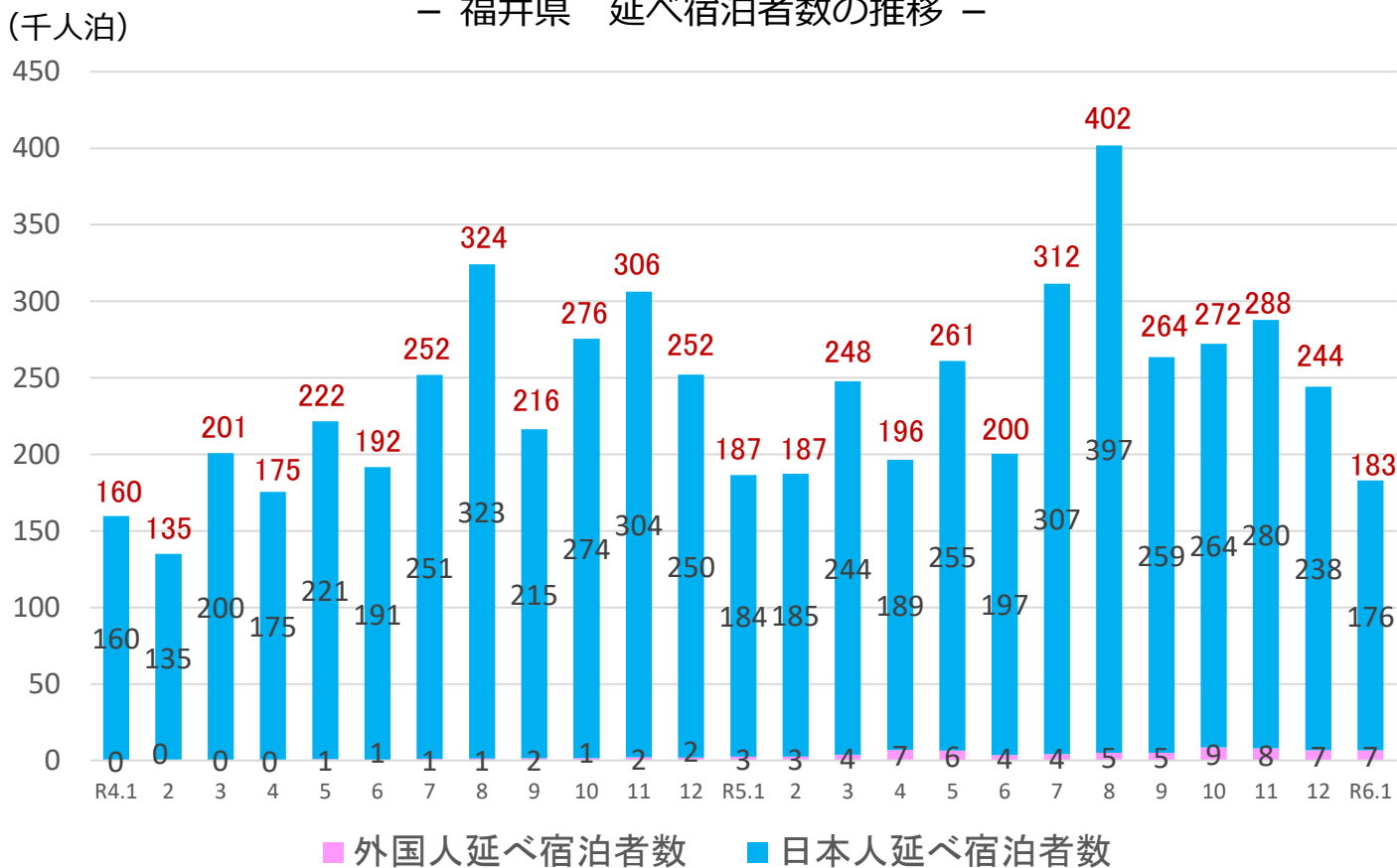
－ 中部管内 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載



※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
 ※令和6年1月第2次速報値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

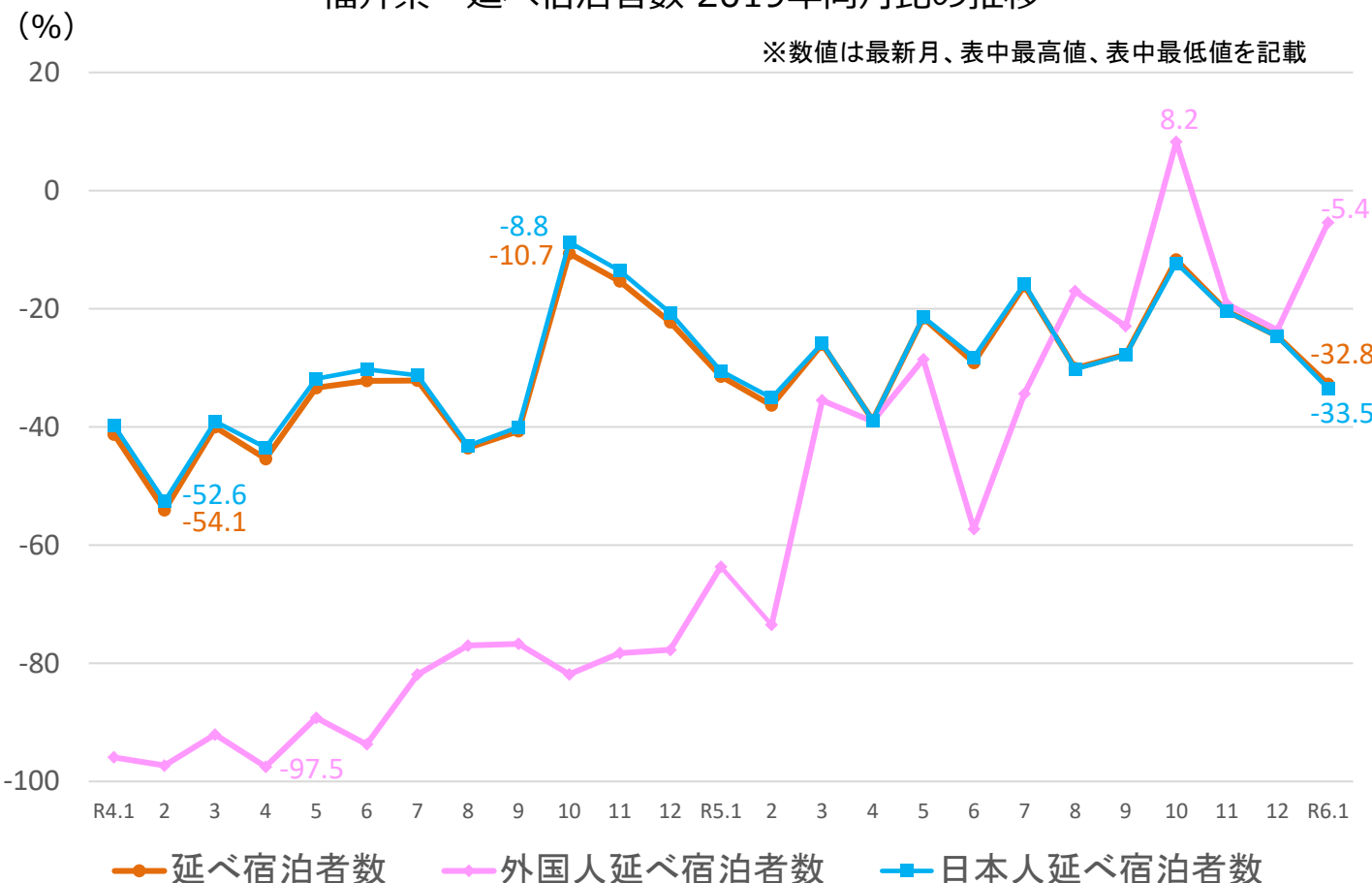
－ 福井県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

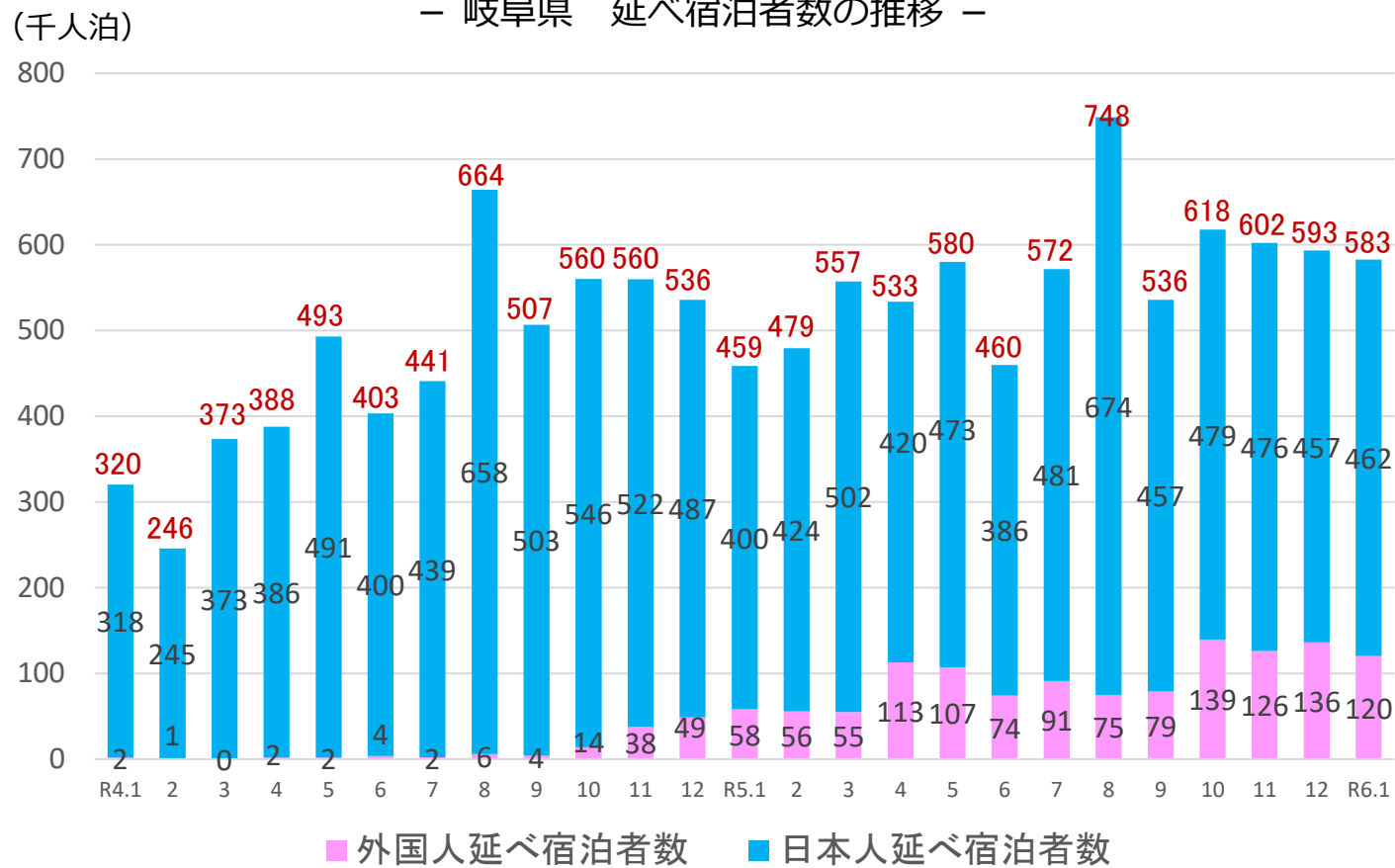
－ 福井県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

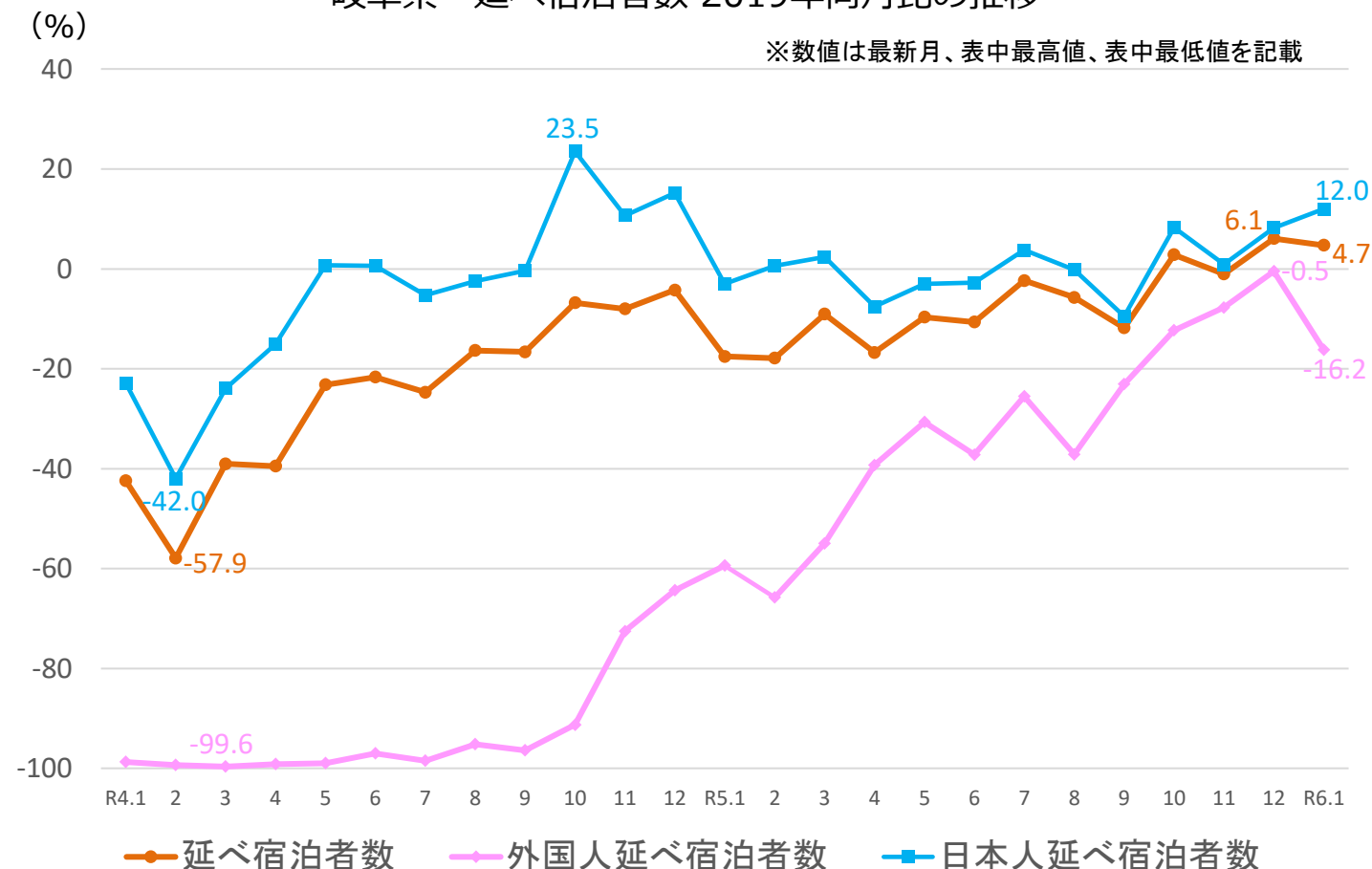


※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
 ※令和6年1月第2次速報値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

－ 岐阜県 延べ宿泊者数の推移 －

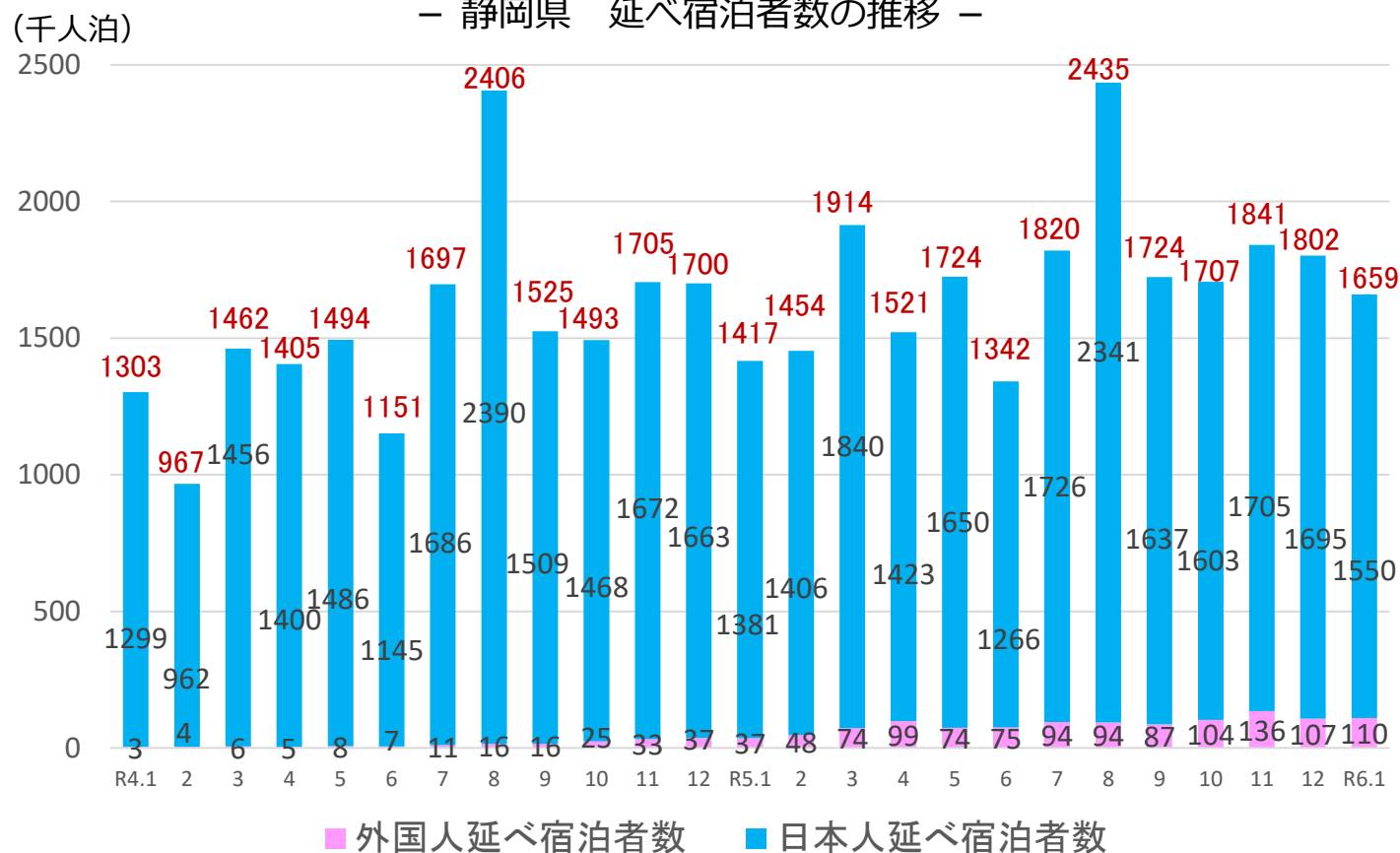


－ 岐阜県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



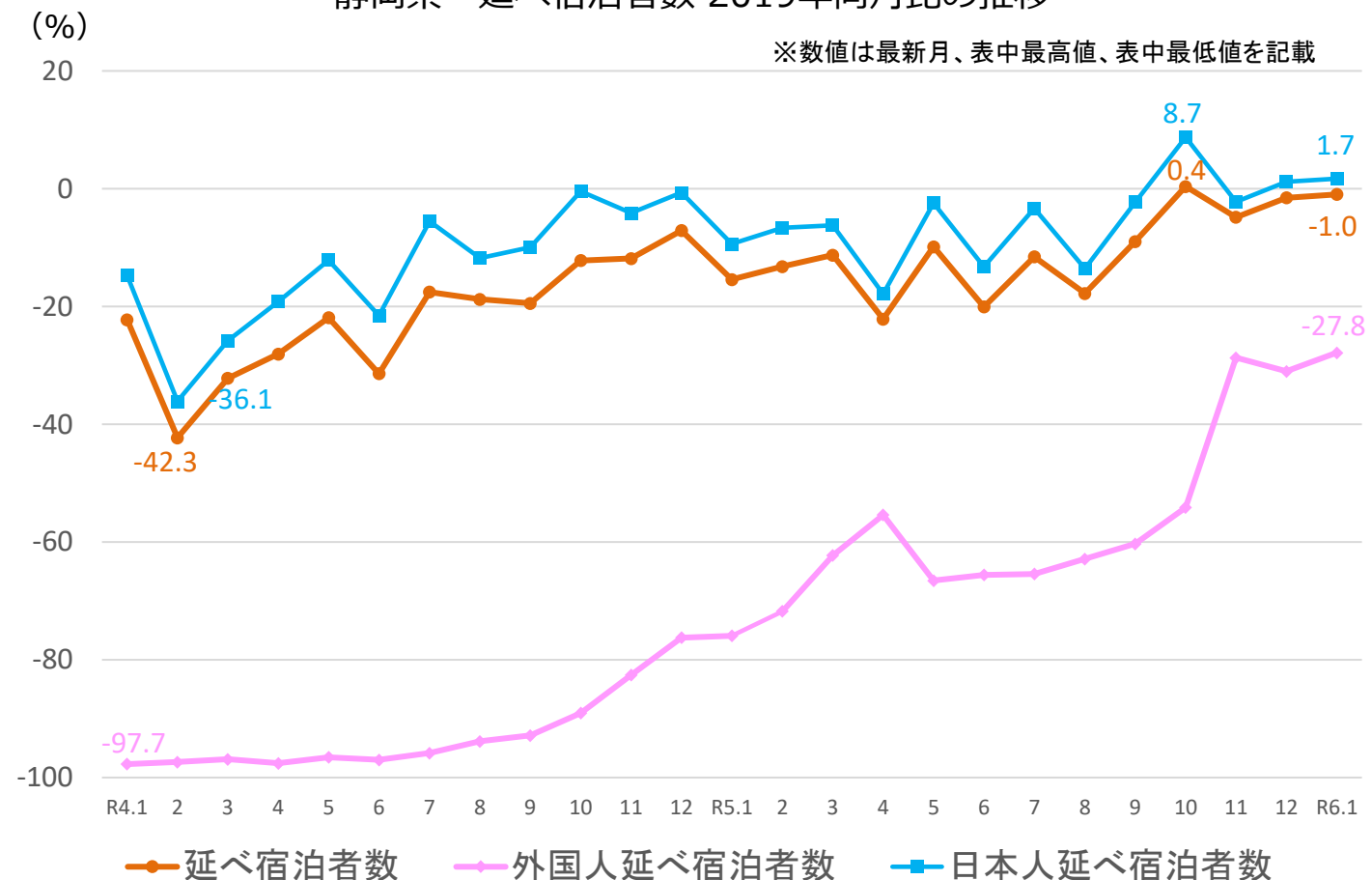
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

－ 静岡県 延べ宿泊者数の推移 －



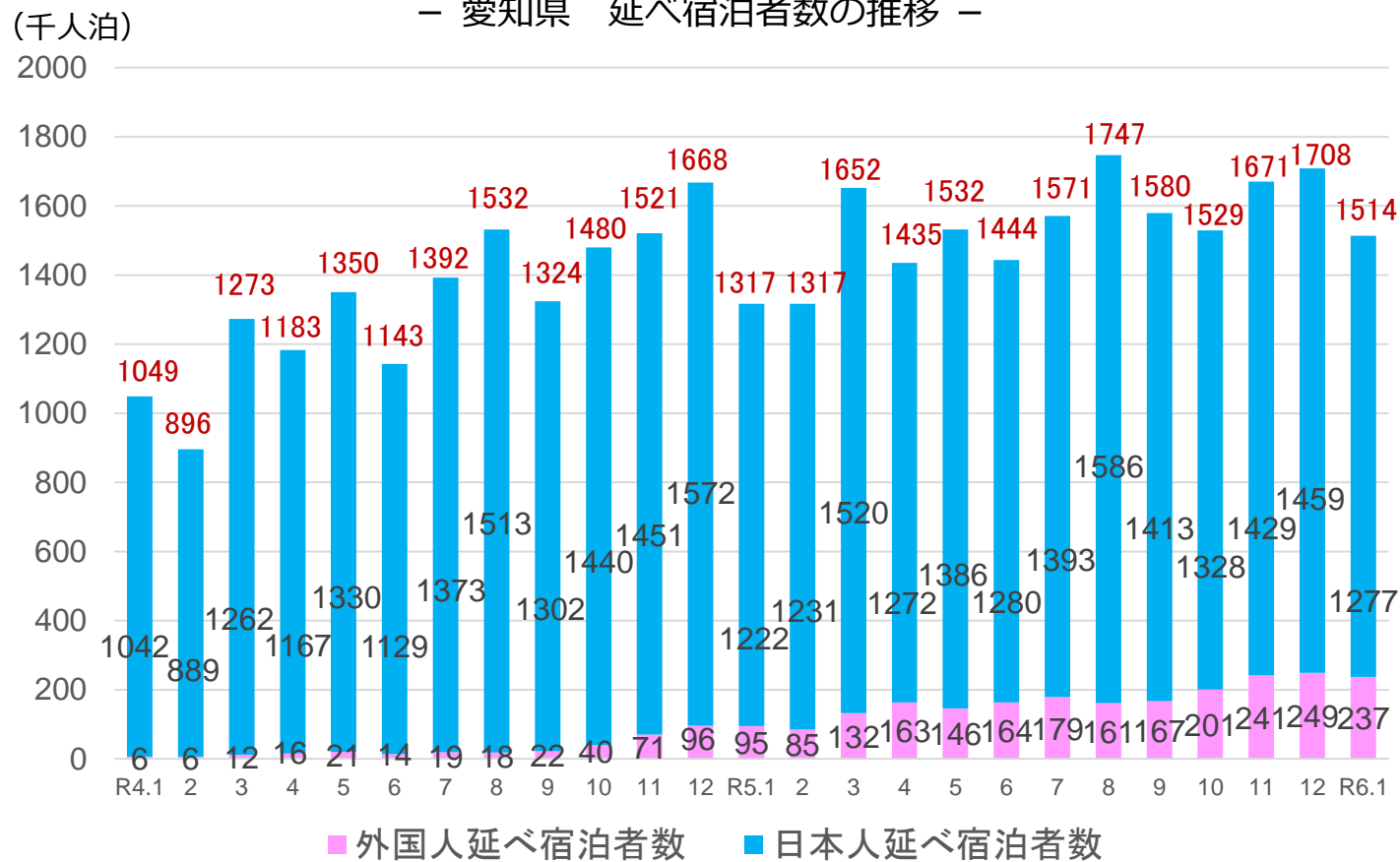
※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 静岡県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



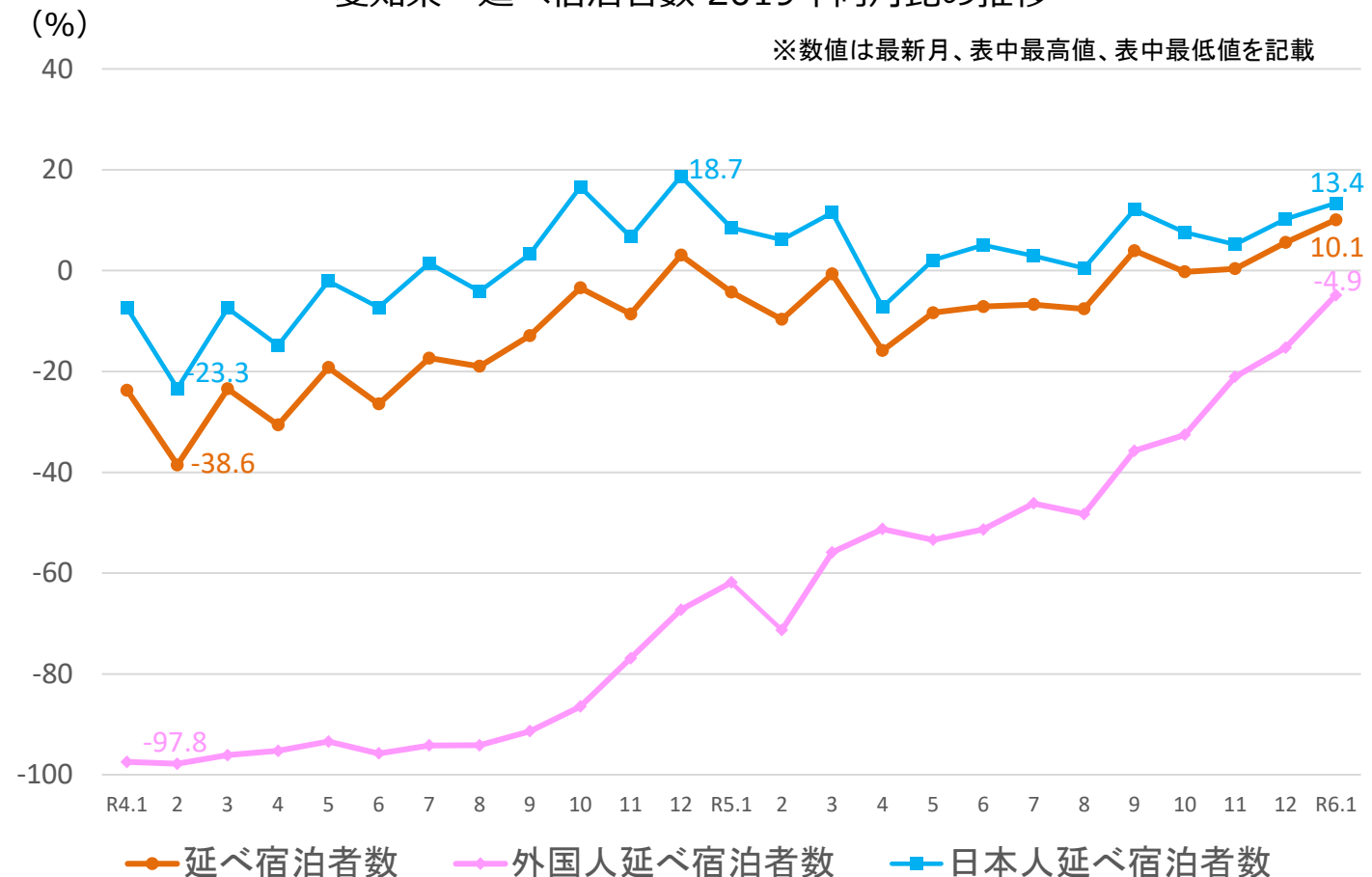
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業員数10人未満の施設を含む。

－ 愛知県 延べ宿泊者数の推移 －



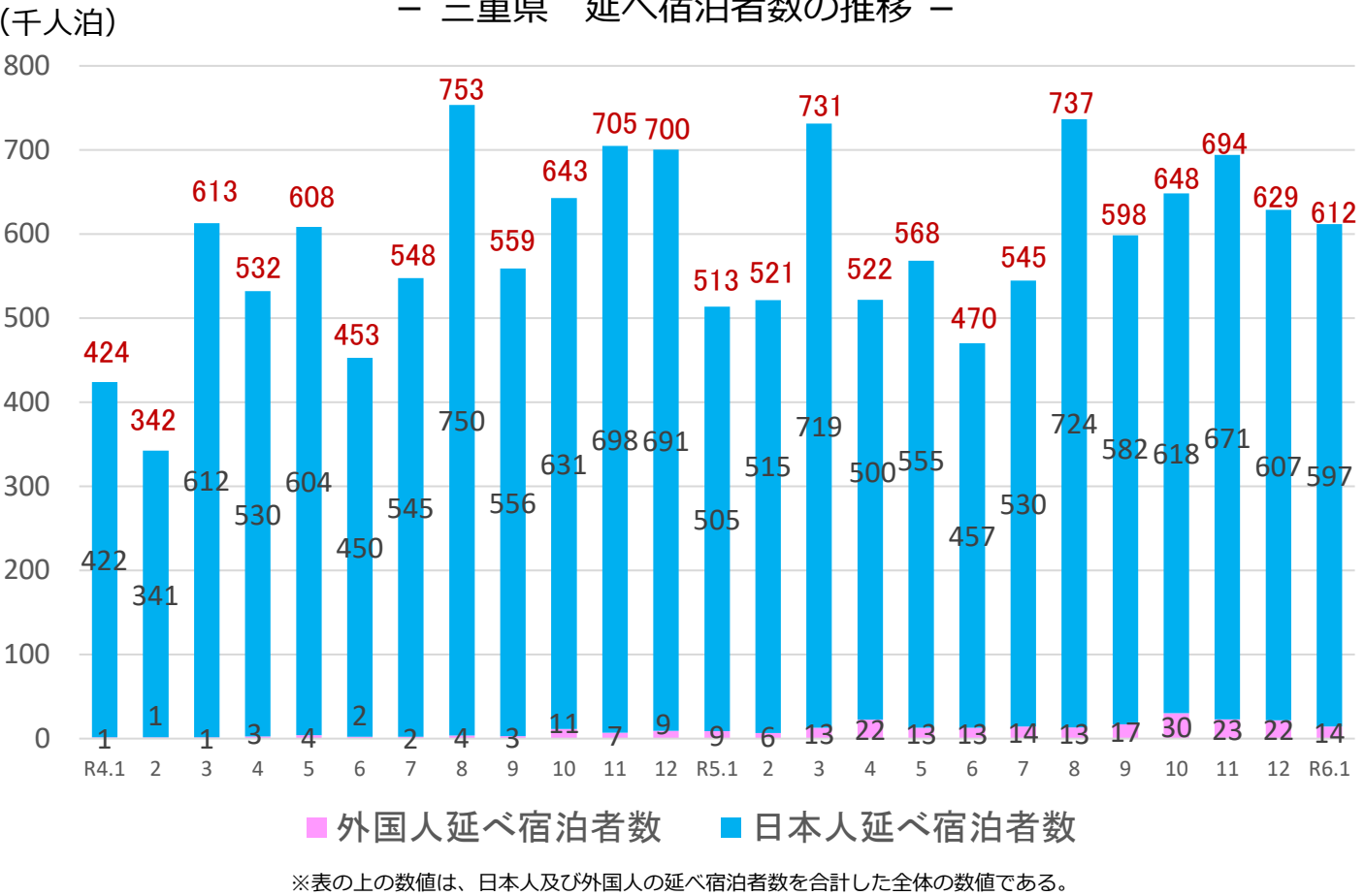
※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 愛知県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

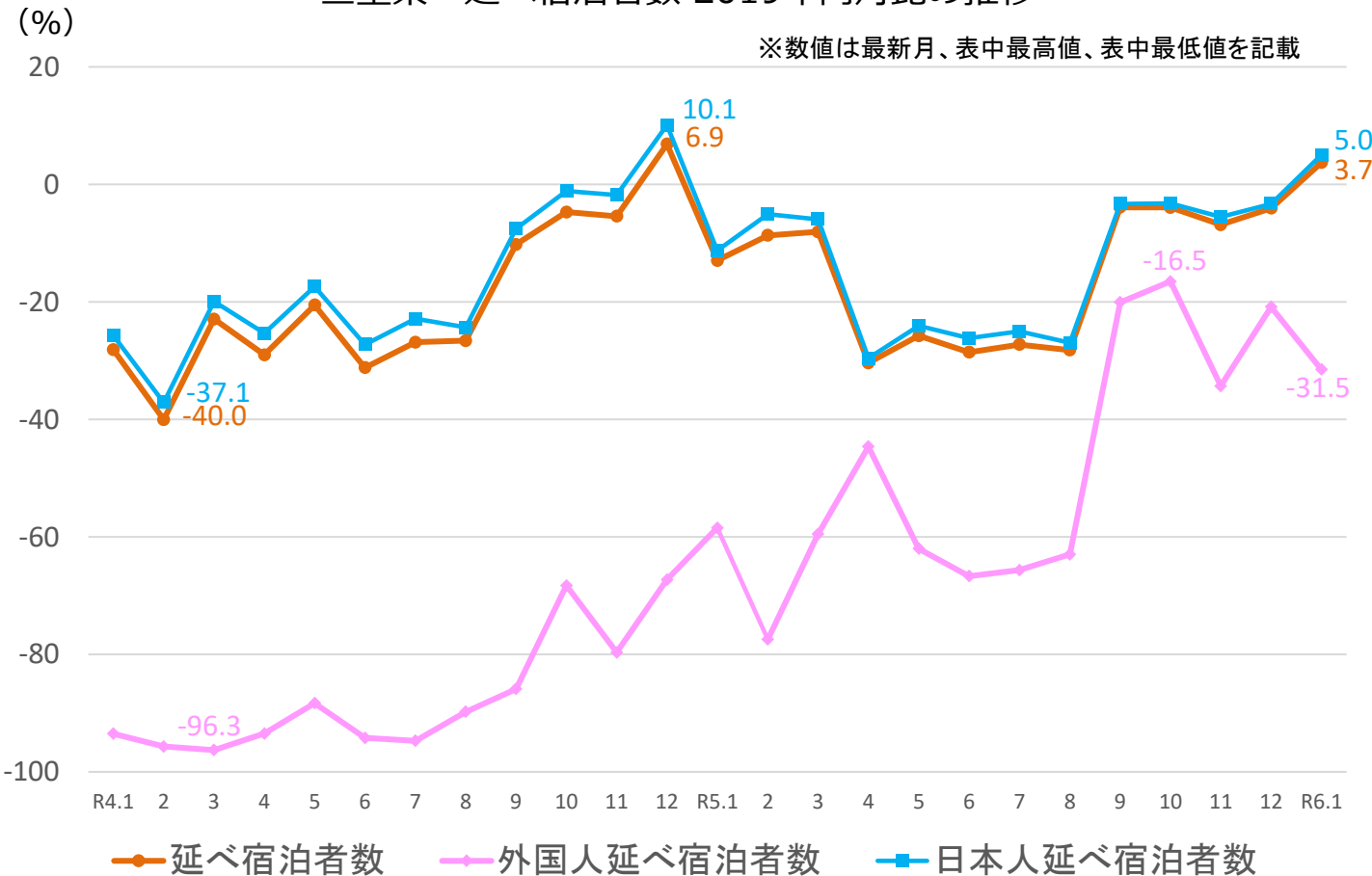


※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

－ 三重県 延べ宿泊者数の推移 －



－ 三重県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

2. 客室稼働率

○中部管内の客室稼働率は、**全体**で**49.0%**であった。宿泊施設のタイプ別では、**旅館**で**31.0%**、**リゾートホテル**で**39.6%**、**ビジネスホテル**で**62.4%**、**シティホテル**で**55.2%**、**簡易宿所**で**16.6%**であった。

－令和6年1月 客室稼働率（第2次速報）－

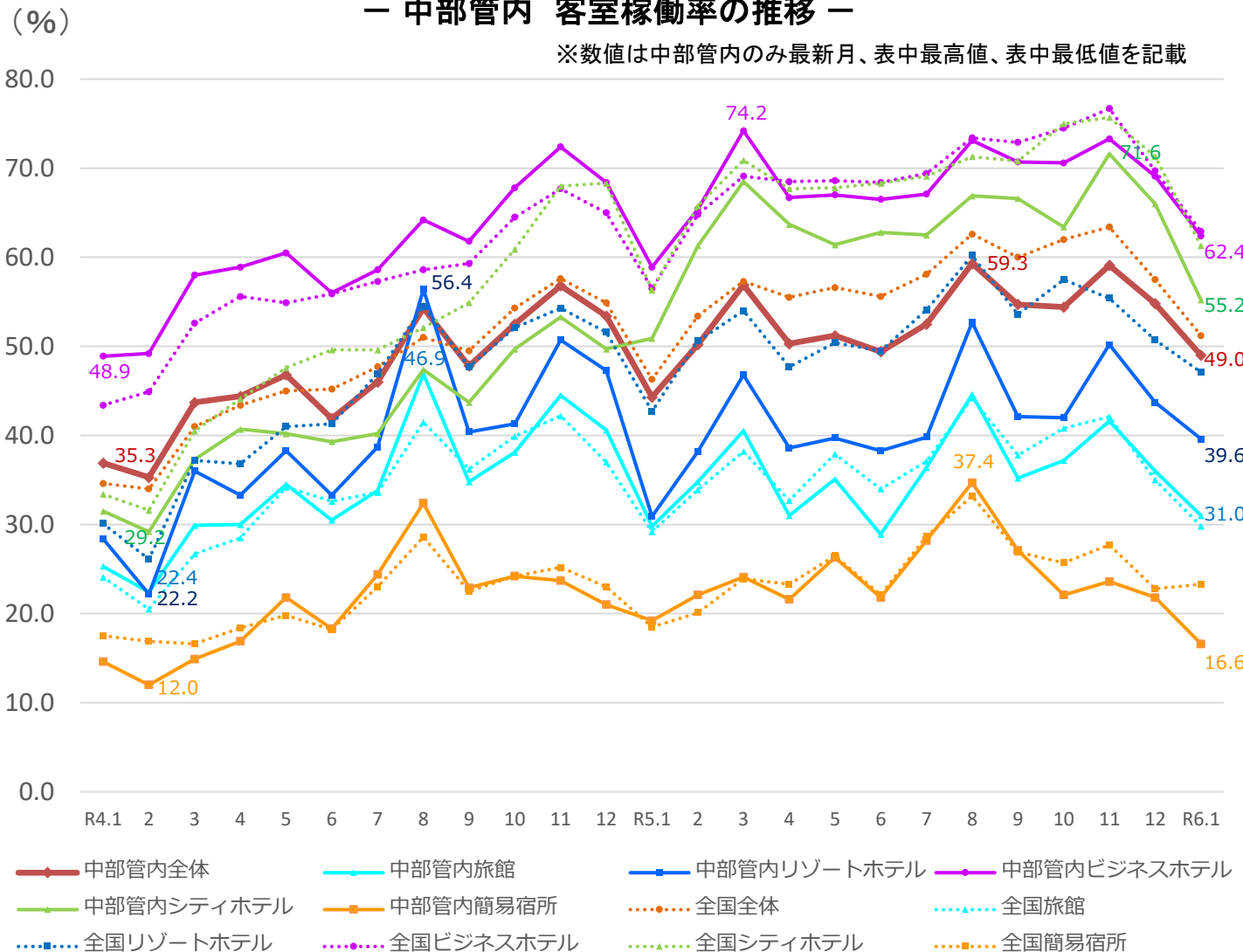
	全体			旅館			リゾートホテル			ビジネスホテル			シティホテル			簡易宿所		
	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年
			同月差			同月差			同月差			同月差			同月差			同月差
福井県	30.7	46	-7.8	16.2	46	-11.9	38.1	26	3.8	48.8	45	-12.0	40.2	42	-4.8	4.1	44	-4.9
			-2.5			-4.8			4.3			-5.9			8.4			-5.2
岐阜県	45.1	24	-6.2	32.8	14	-1.4	37.1	29	-10.0	62.0	12	-9.6	36.5	46	-32.7	26.1	10	-5.9
			7.4			1.9			7.3			8.5			-6.1			5.9
静岡県	45.5	23	-5.5	37.2	6	-6.9	41.4	18	-5.5	58.3	25	-7.7	55.6	20	0.1	11.1	28	-2.0
			3.9			-0.1			11.9			-0.5			5.3			-3.9
愛知県	59.2	5	-1.6	21.2	41	-11.0	38.5	24	0.2	68.0	5	1.1	57.4	18	-10.0	30.4	6	-5.2
			7.4			-2.3			5.0			8.0			3.9			-0.3
三重県	48.8	12	2.3	34.7	11	2.7	35.9	31	-2.0	61.1	15	-3.5	54.4	24	-8.4	10.8	30	-4.9
			4.7			8.1			0.2			0.5			2.8			-7.3
中部管内	49.0	-	-3.4	31.0	-	-5.4	39.6	-	-4.5	62.4	-	-3.9	55.2	-	-8.7	16.6	-	-4.7
			4.7			1.2			8.7			3.5			4.3			-2.6
全国	51.2	-	-2.8	29.8	-	-4.1	47.1	-	-4.5	62.9	-	-3.4	61.3	-	-7.8	23.3	-	-2.2
			4.9			0.6			4.4			6.4			5.0			4.8

(中欄の順位は都道府県順位)

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。
※従業者数10人未満の施設を含む。

－ 中部管内 客室稼働率の推移 －

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載

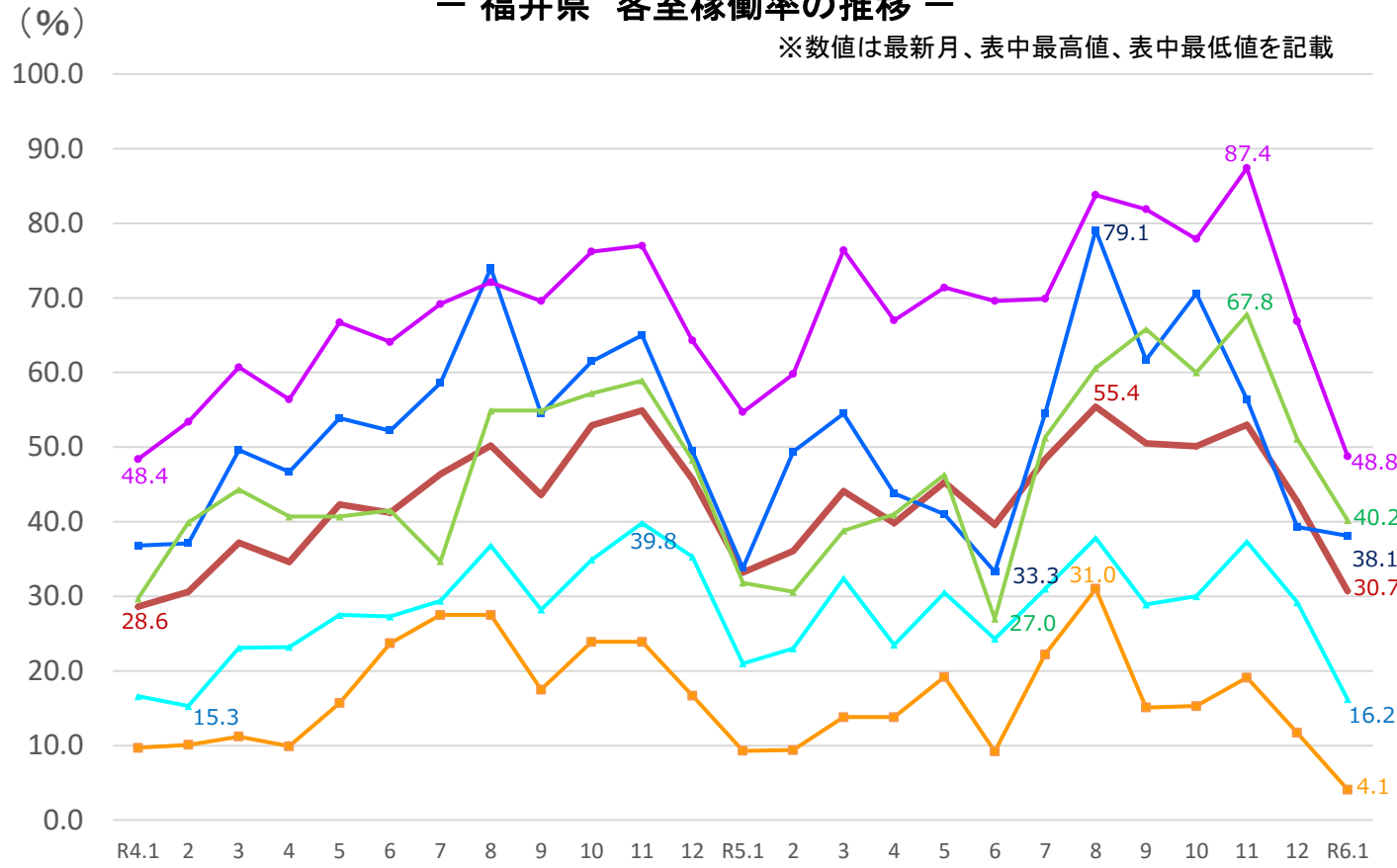


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
※令和6年1月第2次速報値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

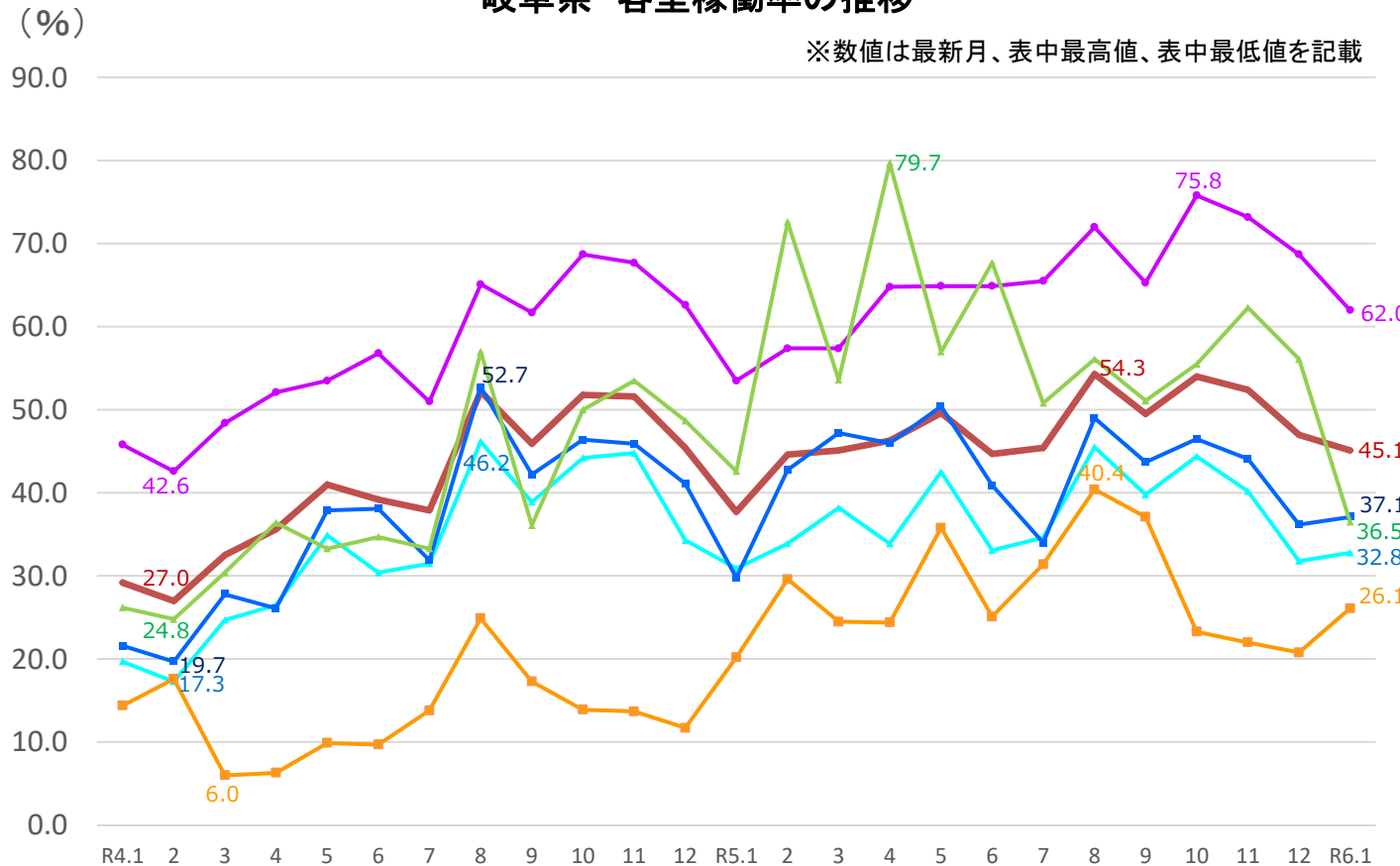
福井県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



岐阜県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

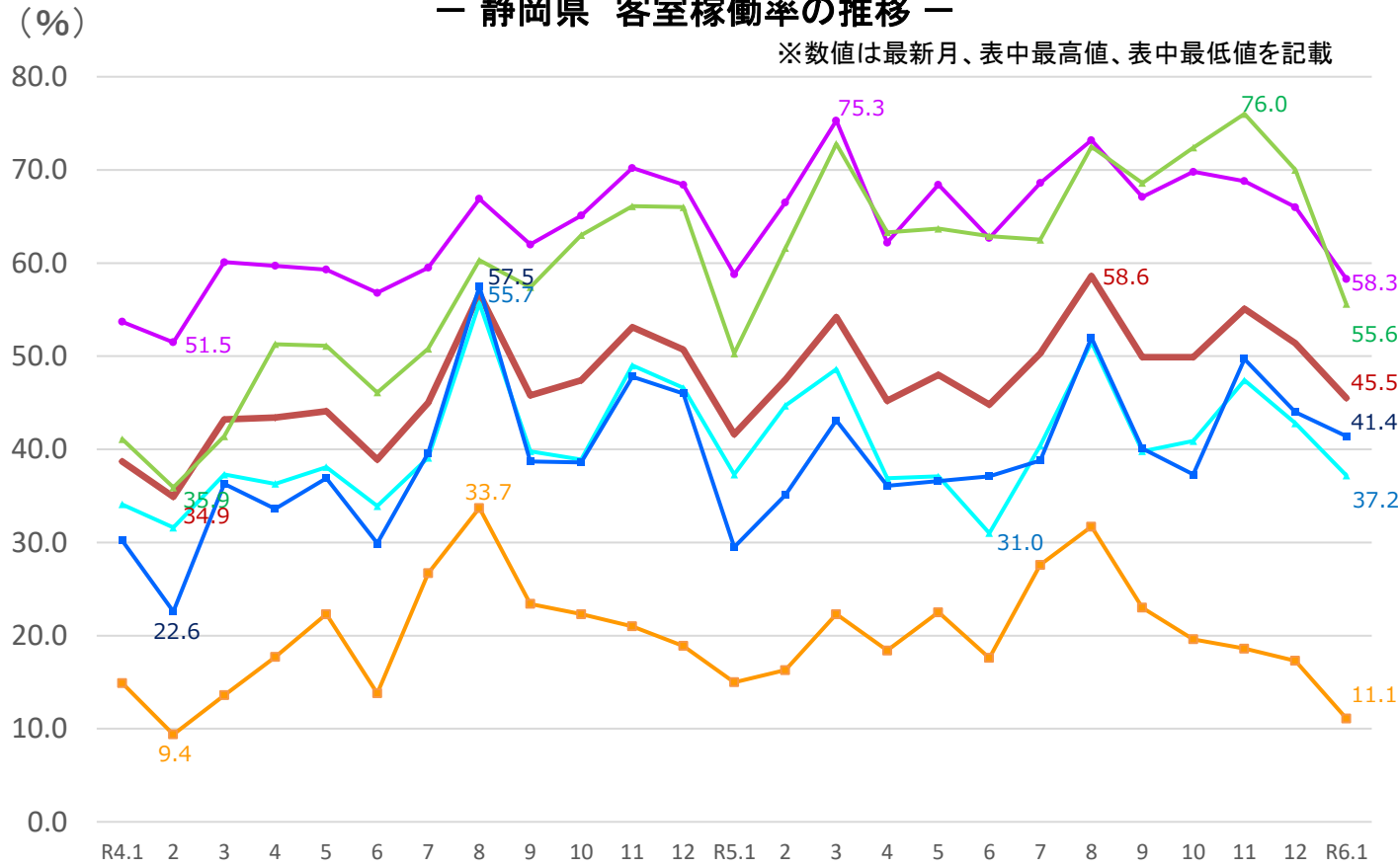


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
 ※福井県の令和6年1月第2次速報値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

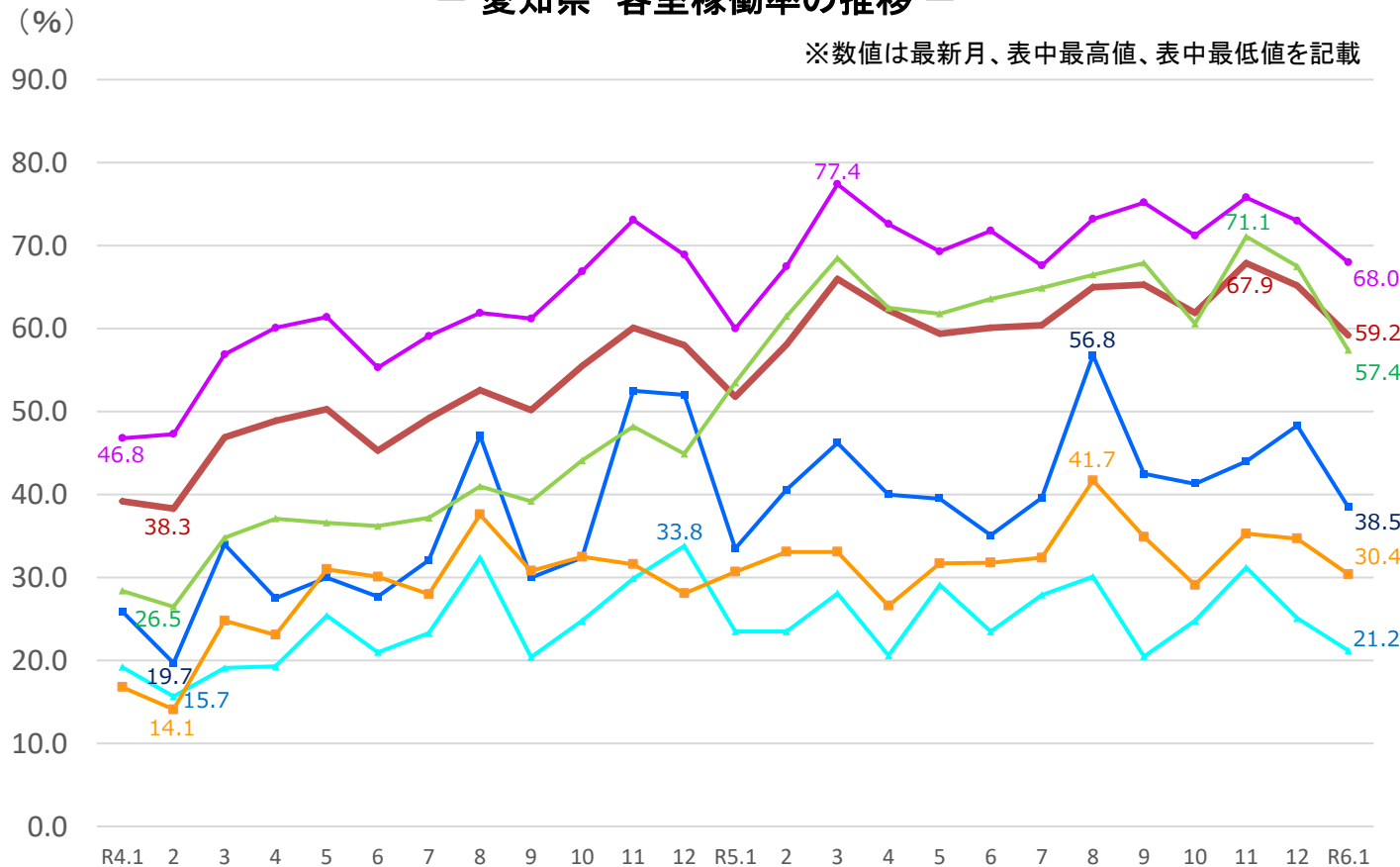
静岡県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



愛知県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

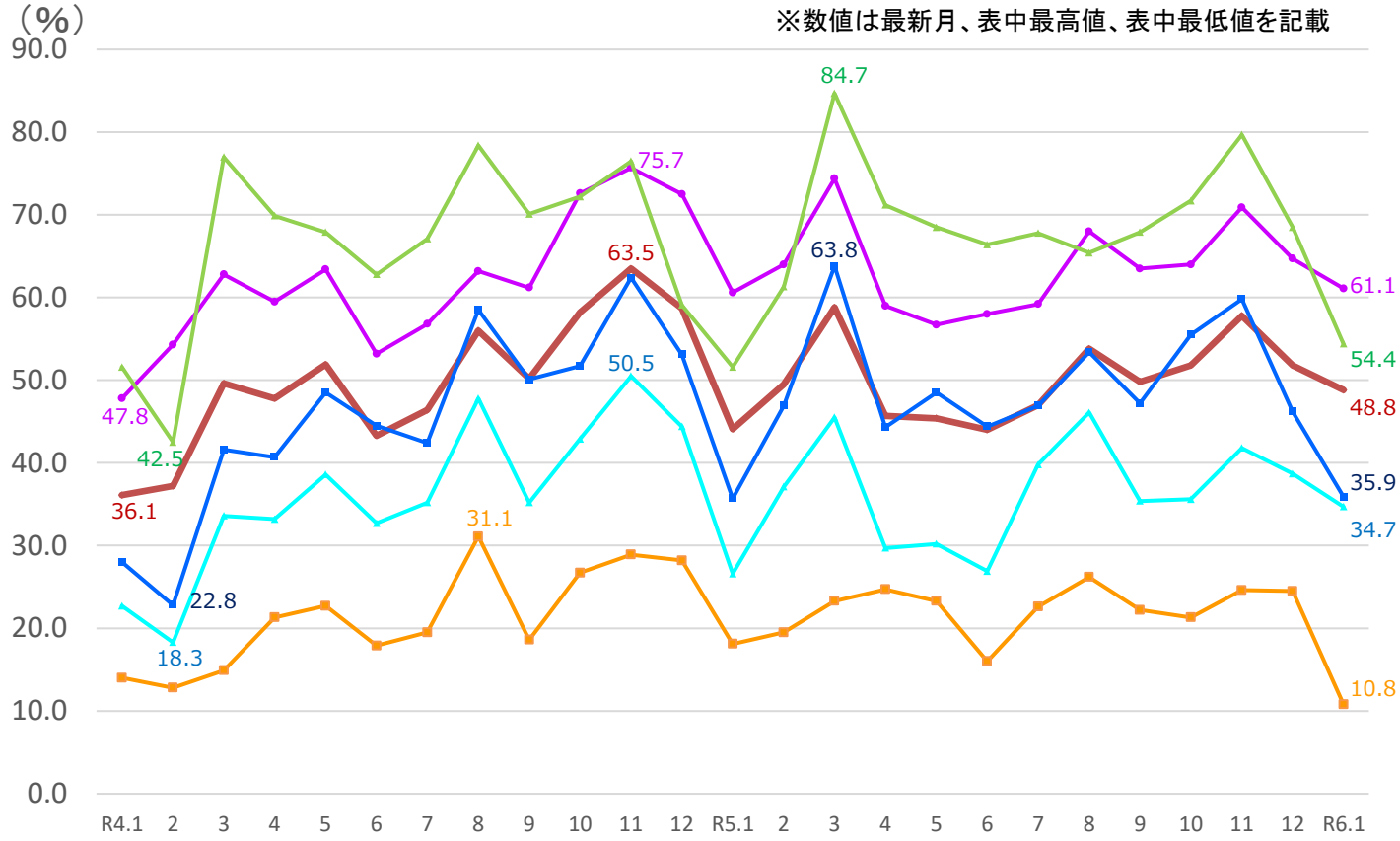


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

三重県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



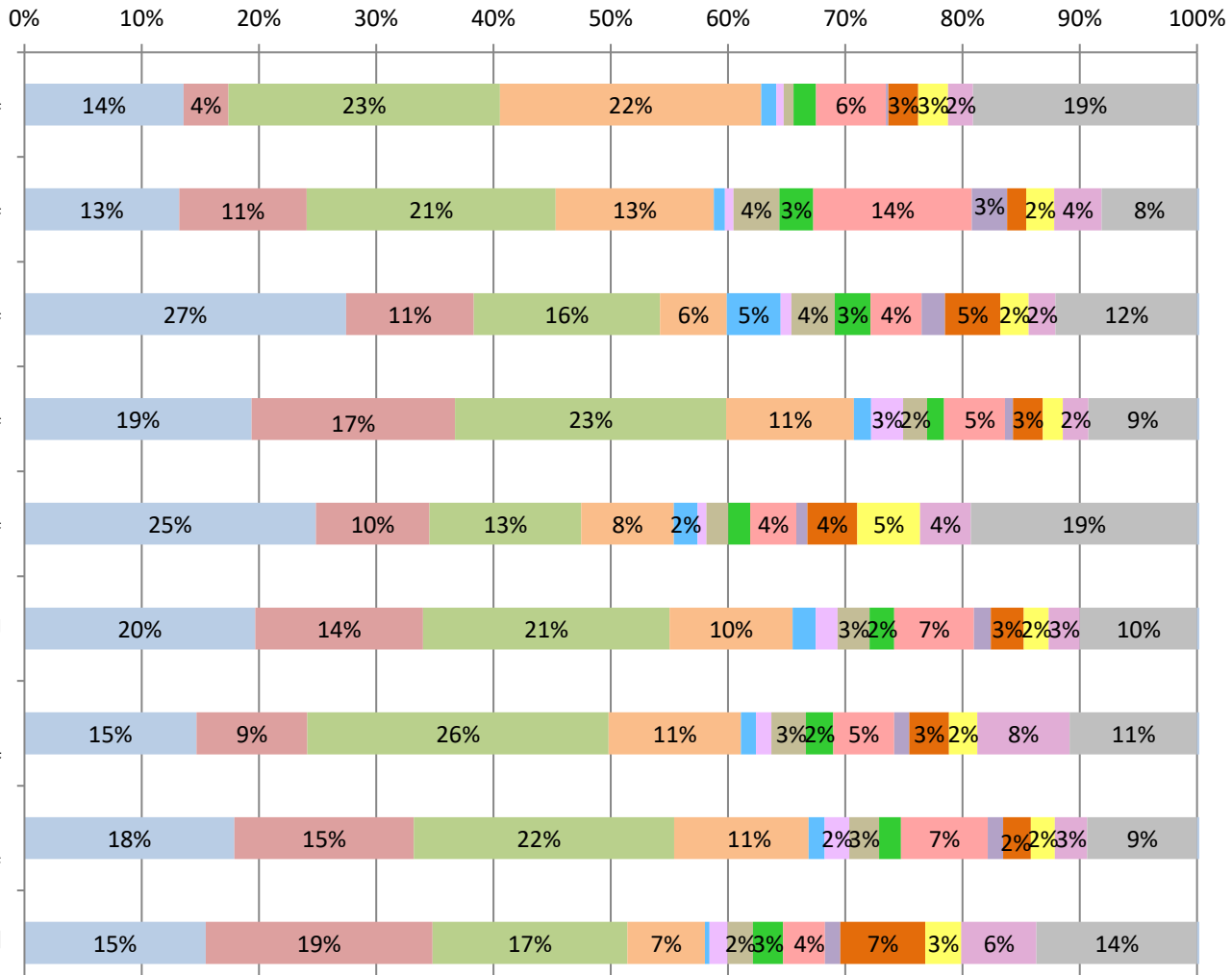
※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年速報値、令和6年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

3. 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の割合

○中部管内では、第1位が台湾(21%)、第2位が中国(20%)、第3位が韓国(14%)で、上位3カ国で全体の55%を占める。

○全国との比較においては、中部管内では、台湾、中国、香港、タイ、ベトナム、インドネシアの割合が高い。

■ 中国 ■ 韓国 ■ 台湾 ■ 香港 ■ ベトナム ■ フィリピン ■ インドネシア
 ■ シンガポール ■ タイ ■ マレーシア ■ アメリカ ■ 欧州 ■ オーストラリア ■ その他



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和6年1月第2次速報による。
 ※構成比数値の2%未満は記載を省略している。

※従業員数10人以上の施設のため、合計値が一致しない場合がある。
 ※欧州は、英国・フランス・ドイツ・イタリア・スペインの5カ国。

(参考) 令和6年2月の第1次速報

○令和6年2月の全国の延べ宿泊者数(全体)は、4,815万人泊で、2019年同月比+10.6%(前年同月比+17.0%)であった。そのうち、日本人延べ宿泊者数は、3,670万人泊で、2019年同月比+7.1%(前年同月比+4.2%)、外国人延べ宿泊者数は、1,144万人泊で、2019年同月比+23.4%(前年同月比+93.0%)となり、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は23.8%であった。

※ 令和6年2月の第1次速報には県別データは公表されていない。

(参考) 観光庁発表URL https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_00004.html